

令和2年5月 北秋田市長臨時記者会見

令和2年5月1日（金）午後02時00分
市役所本庁舎 大会議室

1. 新型コロナウイルス感染症に係る北秋田市緊急経済対策について
2. 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けたマスクの配布について

1. 新型コロナウイルス感染症に係る北秋田市緊急経済対策について

北秋田市では、新型コロナウイルスの影響を大きく受けている皆様に対しまして、3つの緊急経済対策を打ち出しましたのでお知らせいたします。

一つ目は、「事業継続支援金」を創設するものであります。

新型コロナウイルスの影響で不要不急の外出自粛が続いており、すべての飲食店、宿泊施設及び関連施設の経営がいつそう厳しさを増している中、当市では、事業を継続して行う北秋田市内に本店を有している中小企業及び北秋田市に住民登録をしている個人事業主について支援するもので、対象業種及び助成額は、食品衛生法施行令の営業許可を有する飲食店・宿泊施設等の事業者及び卸売業、小売業、観光事業者、タクシー、運転代行、観光バスの幅広い業種を対象に20万円を助成いたします。

ただし、県の休業要請に応じた協力金の対象事業者への助成は10万円といたします。

二つ目は、小中高等学校の臨時休業による自宅での自主学習が増えていることによる教材等の購入費や外出自粛要請による乳幼児の生活リズムの変化等に対応する保護者の負担軽減を図るため、「緊急子育てサポート給付金」として、0歳児から中学生に1万円、高校生には2万円を支給するものであります。

三つ目は、自宅を離れ学生生活を送っている大学生等に対しまして、アルバイト収入の減少等、経済的苦境への支援を目的として、「学生生活支援臨時給付金」5万円を支給するものであります。

いずれの緊急経済対策も、5月中に招集を予定している臨時議会に関連予算を計上し、早ければ5月下旬から6月上旬には必要としている皆様のお手元にお届けできるよう準備を進めてまいります。

また、特別定額給付金事業や、中小企業者及び個人事業主の資金繰りに関する連休中の相談などに対応するため、5月中の土、日、祝日については、8時30分から17時15分まで「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策相談窓口」を、第二庁舎1階の産業部内に開設いたします。

なお、電話での相談は、84-8567までお願いいたします。

関連しまして、**特別定額給付金**のタイムスケジュールをお知らせいたします。

5月12日から13日にかけて各世帯へ申請書類を発送し、順次受付を開始いたします。

第1回目の支給は今月下旬を目標としておりましたが、5月20日前後から支給開始できるよう準備を進めております。

今後とも、新型コロナウイルス対策につきましては、安心して暮らすことのできる日常を1日でも早く取り戻すため、緊張感を持ちながら、迅速かつ適切に対応してまいりますので、市民の皆様には当面の間、ご不便をおかけいたしますが、なお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2. 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けたマスクの配布について

現在、マスクについてはいまだ、十分な供給となっておらず市民から不安視する声が聞かれております。

先の見えない現状に対し当市では、昨日寄贈のありましたサージカルマスク 2 万枚を必要な施設などに配布いたします。

妊婦さんや産婦さんに対しましては、市の保健師等が自宅を訪問し相談に応じながら、本日中にマスクを 10 枚ずつ、手元に届くように対応いたします。

歯科、眼科を含む診療所には各 100 枚、児童福祉施設、障がい者福祉施設、介護施設並びに老人福祉施設には施設の規模に応じて、本日中に必要枚数を配布いたします。

また、新型コロナウイルス感染症対策として、長期にわたりマスク着用が予想されるため、北秋田市の未来を担う中学生以下の子供たちに対しまして、洗えるマスクを今月配布することで準備を進めております。

「心をひとつに故郷を守ろう」を合言葉に、引き続き、不要不急の外出はしない、県外からの帰省・訪問を控えてもらう、人との接触を最小限に。の 3 つのお願いへのご協力をお願いいたします。

令和2年5月 臨時市長記者会見質疑応答

2020.05.01 14:00～ 本庁舎大会議室

マスコミ各社、広報係

市長、副市長、総務部長、産業部政策監、総務課長、商工観光課長、総務係長、商工労働係長、総務係 畠山、堀内（商工観光課＝新型コロナウイルス感染症緊急経済対策室）

Q) 魁) 3つの緊急経済対策について、それぞれ見込み額はいかほど。

A) 市長) 事業継続支援金≒11,850万円、緊急子育てサポート給付金≒3,800万円、学生生活支援臨時給付金≒3,600万円、合計すると19,000万円ほどになる見込み。

Q) 魁) 事業継続支援金の対象となる事業所の数は。

A) 政策監) 652事業所。

Q) A K T) 不要不急の外出自粛、休業要請など、厳しい状況にある中、市長として呼びかけたいこと、お願いしたいことは。

A) 市長) 国難ともいえる新型コロナウイルスから、命と健康をしっかりと守るために、緊急事態宣言のもと、皆さんには自粛要請にご協力いただいていることに大変感謝している。先が見えない戦いに不安をおぼえることもあると思うが、今やるべきことをしっかりとやっていく。経済対策については、議会の理解をいただきながら、必要であれば第2弾、第3弾と行い、この難局を乗り越えるため、がんばっていきたい。

Q) 読売) 特別定額給付金（一律10万円）の対応について。

A) 市長) 郵送とネットを基本としているが、窓口対応も準備している。窓口では、混雑することのないよう対応する。

A) 政策監) 市長の言われたとおり、オンラインと郵送によることが主となる。

Q) 読売) マイナンバーカードの北秋田市における保持率は。（特別定額給付金関連）

A) 総務部長) 人口に対して約14%。